

第 109 回触媒討論会(触媒討論会B)

日 時 平成 24 年 3 月 28 日(水), 29 日(木)

会 場 東京工業大学 大岡山キャンパス(東京都目黒区大岡山 2-12-1)

主 催 触媒学会 共 催 日本化学会

一般講演は講演 10 分, 討論 15 分

3月28日(水)

A 会 場	B 会 場
<p>10:10~11:00 座長 天野史章(北九州市大)</p> <p>1A01 Cu-V 酸化物の SO₃ 分解特性およびマクロポーラス SiO₂ 担持触媒の形成機構(熊本大*1・トヨタ自動車*2)○町田正人*1・川田貴宏*1・蛇島将太*1・日隈聡士*1・池上啓太*1・竹島伸一*2</p> <p>1A02 金属アルコキシドとポリエチレングリコールのアルコキシ交換反応による VO_x-SiO₂ 触媒の調製と脱水素反応への適用(関西大)○福留健太・池永直樹・鈴木俊光・三宅孝典</p> <p>11:05~11:55 座長 前田和彦(東京大)</p> <p>1A03 構造を制御した Pt および Pt-Rh 粒子の調製と TiO₂ への高分散担持(九州大)○永長久寛・木村加奈・寺岡靖剛</p> <p>1A04 高次制御されたコアシェル型 Pd/SiO₂@Ti 含有メソポーラスシリカ触媒の作製とその one-pot 酸化反応特性(大阪大)○岡田周祐・王生翔平・亀川孝・森浩亮・山下弘巳</p>	<p>10:10~11:00 座長 小林広和(北海道大)</p> <p>1B01 コバルトポリフィリンとタングステンポリオキソメタレートを前駆体とした白金代替触媒の調製と酸素還元活性(東京農工大)梅津顕仁・白倉正貴・須崎晃平・富永弘之・○永井正敏</p> <p>1B02 固体酸化物形燃料電池の発電特性における Ni/SDC アノードの Ni 粒子径の影響(愛媛大)○浅本麻紀子・杉原一成・板垣吉晃・山口修平・定岡芳彦・八尋秀典</p> <p>11:05~11:55 座長 松岡雅也(大阪府大)</p> <p>1B03 炭素材料と水素化リチウムからなる新規水素吸蔵材料の開発とその水素吸放出機構(神奈川大)○吉田暁弘・奥山高志・斎藤直樹・内藤周弐</p> <p>1B04 ZnMFI-H₂ 系で見出された新奇な還元酸化サイクル(岡山大*1・京都工繊大*2)○鳥越裕恵*1・織田晃*1・板谷篤司*1・大久保貴広*1・湯村尚史*2・小林久芳*2・黒田泰重*1</p>
13:00~15:00 ポスター発表(PA会場, PB会場)	
<p>15:00~16:00 座長 村松淳司(東北大)</p> <p>1A05 特別講演 東京電力福島第一原子力発電所事故と革新的原子炉研究(東京工大)○小原徹</p> <p>16:00~17:00 座長 小松隆之(東京工大)</p> <p>1A06 特別講演 地球環境変化の同位体分子種による解析(東京工大)○吉田尚弘</p>	
<p>17:05~17:50 一般社団法人触媒学会第 1 回定時社員総会(B会場)</p> <p>17:50~18:10 平成 23 年度触媒学会表彰受賞者表彰式(A会場)</p> <p>18:30~20:30 触媒学会懇親会(大学食堂 2 階 季の味ガーデン)</p>	

第 109 回触媒討論会のご案内

〔参加要領〕 討論会当日, 会場にて受け付けます。

本討論会には登録制を実施します。参加登録証を付けていない方の会場への入場はお断りいたします。

参加登録料

触媒学会個人会員(不課税)

正会員 5,000 円; 学生 3,000 円

シニア会員 無料

(シニア会員の詳細については触媒学会事務局までお問い合わせください)

触媒学会団体会員(不課税) 6,000 円

日本化学会個人会員(税込) (討論会B 予稿集一冊付)

一般 11,000 円; 学生 9,000 円

日本化学会会員証をご提示願います。ご持参のない場合は非会員価格となります。

非 会 員(税込) (討論会B 予稿集一冊付)

一般 15,000 円; 学生 11,000 円

討論会A予稿集冊子体は会期中会場受付にて1,000円(税込)で販売します。なお, 冊子体の販売数には限りがありますので, 予めご了承ください。(109回討論会終了後は2,100円(税込)で販売)

〔懇親会について〕

日 時 3月28日(水) 18:30(予定) から

会 場 東京工業大学 大岡山キャンパス
大学食堂2階 季の味ガーデン

参加費(税込) 一般 7,000 円; 学生 5,000 円

参加申込 参加希望者は3月28日(水) 16時30分までに, 会場受付に会費を添えてお申込ください。

3月29日(木)

A 会 場	B 会 場
<p>9:30~10:45 座長 小倉賢(東京大)</p> <p>2A01 マイクロ波加熱による固体表面での反応促進(東京工大)○望月大・設楽昌史・松井宏樹・米谷真人・和田雄二</p> <p>2A02 金属添加酸化チタン光触媒によるアンモニア分解機構(名古屋大)○吉田寿雄・湯沢勇人・森孝正・伊藤秀章</p> <p>2A03 NO₂吸着および昇温脱離による NH₃-SCR 用 Fe/ゼオライト触媒の解析(豊田中研)○岩崎正興・新庄博文</p> <p>10:50~12:05 座長 中村功(産総研)</p> <p>2A04 アルミノシリケート上に安定化されたアルカリ炭酸塩のカーボン酸化における役割(東京大)○木村理一郎・小倉賢・牛山浩・大久保達也</p> <p>2A05 In₂O₃ 触媒上でのエタノールのプロピレンへの選択的変換(東京工大)水野翔太・黒澤美佳・○田中大士・岩本正和</p> <p>2A06 エチレン,ブテンからの選択的プロピレン生成に果たすゼオライト細孔構造の役割とその生成機構(東京工大*1・ルモックス技研*2)岩瀬安慶*1・坂本康治*1・志賀昭信*2・小山徹*1・宮地輝光*1・本倉健*1・○馬場俊秀*1</p>	<p>9:30~10:45 座長 石谷暖郎(東京工大)</p> <p>2B01 二酸化炭素とメタノールからの炭酸ジメチル合成のためスズテトラアルコキシ触媒の開発と反応機構の解明(東京大)○増井洋一・芳我俊介・尾中篤</p> <p>2B02 ニトリルの水和反応を組み合わせたメタノールと二酸化炭素からの炭酸ジメチル直接合成(東北大)○本田正義・中川善直・富重圭一</p> <p>2B03 固体酸表面で形成される有機ケイ素カチオンの構造とアリルシリル化反応における触媒作用(東京工大)○本倉健・松永繁和・米田裕和・宮地輝光・馬場俊秀</p> <p>10:50~12:05 座長 森亨(協和発酵ケミカル)</p> <p>2B04 担持 Ni 触媒の脱水素・水素化能を利用した One-pot C-C, C-N 結合形成反応(北海道大*1・名古屋大*2)○志村勝也*1・今飯田真道*2・薩摩篤*2・清水研一*1</p> <p>2B05 金ナノ粒子と塩基性担体の協奏効果を利用したエポキシドの環境調和型脱酸素反応(大阪大)○能島明史・満留敬人・水垣共雄・實川浩一郎・金田清臣</p> <p>2B06 モデル脱硫触媒としての Ni₂P 単結晶の表面構造と反応活性(北海道大)○朝倉清高・有賀寛子・高草木達・宮本剛志</p>
13:00~15:00 ポスター発表 (PA会場, PB会場)	
<p>15:00~16:15 座長 森浩亮(大阪大)</p> <p>2A07 アンモニウム塩水溶液処理による USY ゼオライトでの強酸点の発現および Y 型ゼオライトのクラッキング活性と酸強度の相関(鳥取大*1・名古屋産業科学研*2)○奥村和*1・富山卓哉*1・森下奈実*1・片田直伸*1・丹羽幹*2</p> <p>2A08 外表面積の異なる H-ZSM-5 触媒を用いたヘキサンの接触分解(東京工大)○望月大司・横井俊之・今井裕之・難波征太郎・野村淳子・辰巳敬</p> <p>2A09 ゲル骨格補強法を用いた大きなメソ多孔性物質の調製と接触分解特性の解析(三重大)○石原篤・中嶋洸平・橋本忠範・那須弘行・平戸元基</p>	<p>15:00~16:15 座長 永岡勝俊(大分大)</p> <p>2B07 Pd/Ni/LaAlO₃ 触媒による CH₄ 部分酸化の低温駆動とその際の担体及び Pd の役割(早稲田大)○田中啓介・関根泰・向井大揮・松方正彦・菊地英一</p> <p>2B08 担持酸化タングステン触媒によるオレフィンの効率的エポキシ化反応(東京大*1・日本触媒*2)○鎌田慶吾*1・米原宏司*2・住田康隆*2・平田和久*2・野島晋*1・水野哲孝*1</p> <p>2B09 Re-Pt /ゼオライト触媒のベンゼンから直接フェノール合成反応特性とキャラクタリゼーション(電気通信大*1・分子研*2・東京大*3)王林勝*1・唯美津木*2・MALWADKAR, Sachin*1・永松伸一*1・佐々木岳彦*3・○岩澤康裕*1</p>